事業の基本情報

1/10 - 22 1	4 16+						
事務事業名	<u> </u>						
予算科目	01-060101-11 農業委員に要する経費	担当部課 農業委員会事務局農業行政課					
市長公約		係名 農政企画係・農地調整係					
		新規・継続 継続					
戦略プラン		事業分類 自治事務 (義務)					
		事業体制 職員のみ					
個別計画		事業期間 毎年度					
		02飢餓をゼロに					
	農地法、農業委員会等に関する法律	ana					
根拠法令等		SDGs					

事業の概要

	1 /1 - 100							
	対象	農業委員及び農地利用最適化推進委員						
目的 農業・農業者を代表する行政機関である農業委員会組織を適切に運営し、農業の健全な発展に寄与め。								
	概要 (取組内容)	法令に基づきその権限に属された農地等の利用関係の調整や農地利用の最適化の推進等、農業委員会が行う所掌事務について適正かつ円滑に実施する。(農業委員定数24人、農地利用最適化推進委員定数28人)						

コストの推移

項目				令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	予算	算額	(千円)	60, 850	30, 944	31,603	32, 595	0
I —		算額	(千円)	25, 832	24, 487	30, 019	0	0
業	-	一般財源	(千円)	24, 543	22, 401	25, 690	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	1, 289	2, 086	4, 329	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	30, 222	32, 191	33, 443	0	0
人件費		正職員従事割合	(人)	4. 30	4. 70	4. 90	0.00	0.00
	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	400.00	30.00	30.00	0.00	0.00
月	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	有	有	 有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

1 H I	小 4 5 1 圧力	,						
	指標名	許可申請等件数				(件)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度		R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0. (0 0	0.0	0.0
1	実 績	1, 087. 0	1, 195. 0	1, 215. 0	1, 253. 0	0 0	0.0	0.0
	指標の 概要	農地法第3・4・	5・18条、買受適	格証明、現況証明、	、農地改良協議、	基盤強化法の申	請件数	数

	指標名	届出等件数			(件)	活動結果指標					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度					
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
2	実 績	714. 0	607. 0	642. 0	650. 0	0.0	0.0					
	指標の 概要	農地法第3・4・5・18条、現況証明、制限除外等の届出件数										
	指標名				()						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度					
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	指標の 概要											
	指標名				()						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度					
$\begin{vmatrix} 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0		0. 0	0.0	0.0	0.0					
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	指標の 概要											
	指標名				()						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度					
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
) b	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	指標の 概要											

<u> </u>	K V PAN (
	年度の課 への対応	各地域の農業の将来計画である「人・農地プラン」の実践に向け、関係機関が連携して谷田部地区及び 筑波地区で座談会を開催し、地域の担い手の意見を聞くことができた。
	成果	総会、現地調査会、専門委員会等を開催し、法令に基づいた許認可等の適正な審査及び農地利用の最適化を進めることにより、農業の健全な発展に寄与することができた。
課	業務	谷田部、筑波以外の地区でも担い手との座談会を開催し、農地集積・集約化に向けた取り組みを進める必要がある。
題	組織、予算等	特になし。
改善目標		農業委員及び農地利用最適化推進委員が積極的に活動できるようにするためのスキルアップ研修会の実施回数を増やすとともに、タブレット端末による農地利用状況調査及び農地利用意向調査を行い、 農地利用の最適化を進める。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

一	

事業の基本情報

1 / C - (III)	14 15:								
事務事業名	929 農地再生チャレンジ事業								
予算科目	01-060101-11 農業委員に要する経費						担当部課	農業委員会事務局農業行政課	
市長公約								係名	農政企画係
					新規・継続	継続			
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	特になし。						事業期間	毎年度	
									02飢餓をゼロに
	特になし。							an a	
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

1.71	
対象	市内遊休農地、市民
目的	増加する遊休農地対策として、遊休農地を再生し有効活用を図るため。 また、市民に農業の楽しさ及び農地の大切さを再認識してもらうため。
概要 (取組内容)	農業委員及び農地利用最適化推進委員が中心となり、JA等の関係機関と連携して、市内の遊休農地を再生し担い手に引き継ぐことで、農地の有効活用を図る。また、市民に農業の楽しさや農地の大切さを再認識してもらうため、再生農地で収穫祭を開催する。

コストの推移

		- 2 1 年 1 / 2						1
項目				令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	予算	類	(千円)	820	823	1, 151	1, 112	0
事	決算額		(千円)	219	608	612	0	0
業		一般財源	(千円)	219	608	612	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	2, 114	5, 528	4, 816	0	0
人件費		正職員従事割合	(人)	0.30	0.80	0.70	0.00	0.00
	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	30.00	25. 00	20.00	0.00	0.00
具	10/	会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	遊休農地解消面積			(. m²) 活動結果指標		
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度		
	目標値	3, 033. 0	2, 716. 0	1, 540. 0	2, 013. 0	0.	0.0		
1	実 績	3, 033. 0	2, 716. 0	1, 540. 0	2,013.0	0.	0.0		
	指標の 概要								

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

前年度の課題への対応		つくば市主催・共催イベント・大会等の取り扱い方針に併せ、イベントの規模や感染リスク等を踏まえて 、収穫祭は中止した。
	成果	市内の遊休農地を再生し、新たな担い手に農地を引き継ぐことができた。また、収穫したジャガイモは、公立保育所、児童福祉施設等に提供することで、有効活用が図られた。
課	業務	再生した農地を担い手に引き継ぐ前に、どのような手法で周辺農地を集約化するかが課題である。、
題	組織、予算等	特になし。
ç	女善目標	再生する遊休農地面積を増やすこと及び再生農地を含めた周辺農地の集約化の手法を検討する。

<u>評価</u>

<u> </u>		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

一	

事業の基本情報

1 / C - (III)	14 154							
事務事業名	931 農地基本台帳システム管理							
予算科目	01-060101-12 農業委員会事務局に要する経費					圣費	担当部課	農業委員会事務局農業行政課
市長公約							係名	農政企画係・農地調整係
							新規・継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)
							事業体制	一部委託
個別計画							事業期間	毎年度
	農地法	;					an a	
根拠法令等							SDGs	

事業の概要

対象	市内農地
目的	市内の農地情報等を一括管理し、農業委員会所掌事務を適正かつ円滑に実施するため。
概要 (取組内容)	農業委員会総会に諮る農地法等の許可申請案件の議案書作成や各種証明書の発行等の事務処理を円滑に行うため、市内の農地・農家情報等について常時管理する。

コストの推移

		- 2 1 正 1 / 2						1
項目				令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
予算額		(千円)	561	561	977	660	0	
事	事 決算額		(千円)	561	561	834	0	0
業	内訳	一般財源	(千円)	561	561	834	0	0
費		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 	(千円)	1, 360	4, 222	6, 933	0	0
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.60	1.00	0.00	0.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	50.00	50.00	0.00	0.00
月月	10/	会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		過年度のデータ入力等を終了させ、令和4年12月に農業委員会サポートシステムへ移行した。
	成果	市内農地の情報を随時更新し、常に最新の状態に維持することができた。
課	業務	令和4年12月に国が進める農業委員会サポートシステムに移行し、当初の不具合やバックアップデータの タイムラグから来る不具合等が発生している。
題	組織、予算等	特になし。
ţ	女善目標	農業行政システムからのデータ移行に伴い発生する不具合等の修正作業、及びバックアップの修正作業を 確実に行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

<u> </u>	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

サポッタやし	7 TV	TR							
事務事業名	932	932 農委だより発行事業							
予算科目	01-0	01-060101-12 農業委員会事務局に要する経費						担当部課	農業委員会事務局農業行政課
市長公約								係名	農地調整係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	一部委託
個別計画								事業期間	毎年度
	農業委員会等に関する法律								
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

1 /1 - 100	
対象	市内農家、市民
目的	農地に関する制度や国、県、市等の農業支援施策に関する情報、農業委員会の活動状況等を農業者を始め とする市民に広く周知するため。
概要 (取組内容)	農家への広報誌「農委だよりつくば」を年2回(7月・1月)発行する。

コストの推移

		▽ 1 圧 1 汐						
		項目		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	予算	算額	(千円)	996	693	693	715	0
事	決算	算額	(千円)	680	357	441	0	0
業費	内訳	一般財源	(千円)	680	357	441	0	0
費		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	705	1, 380	2, 068	0	0
人	. 1 .	正職員従事割合	(人)	0. 10	0.20	0.30	0.00	0.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	10.00	5. 00	10.00	0.00	0.00
具	F)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

1 H 1	日/5、2/1年/9								
	指標名	農委だより発行回数	活動結果指標						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度		
1	目標値	2.0	2.0	2. 0	2. 0	0.	0.0		
1	実 績	2.0	2.0	2. 0	2. 0	0.	0.0		
	指標の 概要								

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1 4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
# >	* ~ + =	りまま					

<u> </u>	1 4 7 13 12 1C C	
前年度の課題への対応		ORコードを追加するなど、農家にとって有意義な情報へのアクセス方法を改善した。
	成果	市内の農家に、農業委員会の活動や農業者に必要な情報を提供することができた。 【11,000部×2回(7月、1月)】
課	業務	農村現場での農政情報の提供など、農地利用最適化を推進するための情報発信も必要。
題	組織、予算等	特になし。
Ę	女善目標	農業者にとって真に必要な情報を収集し、最適な時期に広報誌に掲載する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

一	

事業の基本情報

1 次 - 年 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
事務事業名	933 農地パトロール (農地利用状況調査)								
予算科目	01-0	0601	01	-12 農業委	員会事務局	引に要する約	圣費	担当部課	農業委員会事務局農業行政課
市長公約								係名	農政企画係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	一部委託
個別計画	特に	なし	,					事業期間	毎年度
									02飢餓をゼロに
	農地法							an a	
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

対象	市内農地、遊休農地所有者
目的	市内全農地の利用実態を把握し、農地利用の最適化を図るため。
概要 (取組内容)	農業委員及び農地利用最適化推進委員が、市内全農地の利用状況を現地調査する。 調査の結果、荒廃が進んだ農地の所有者に対しては、戸別訪問等による今後の利用意向を確認した上で、 必要なあっせんや農地中間管理機構等との利用関係の調整を行う。

コストの推移

		- 2 1 正 1 / 2						1
項目				令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	予算額			14, 515	11, 138	10, 713	9, 974	0
事	決算	算額	(千円)	12, 194	9, 230	10, 294	0	0
業		一般財源	(千円)	6, 880	3, 385	7, 716	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	5, 314	5, 845	2, 578	0	0
	II/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	2, 745	2, 063	2,773	0	0
人		正職員従事割合	(人)	0.40	0.30	0.40	0.00	0.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	10.00	5. 00	20.00	0.00	0.00
具	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

	指標名	農地利用状況調査	面積		((ha)	活動結果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
1	実 績	11, 058. 0	11, 025. 0	10, 996. 0	10, 825. 0	0.0	0.0				
	指標の 概要	農地利用状況調査によって調査を実施した面積。管内の全農地を調査することが、農地法に規定されている ため、目標値は設定しない。									

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		新たに移行した農業委員会サポートシステムへ、今年度の調査結果に基づく荒廃農地等のデータを投入した。
成果		市内全農地を調査することにより、遊休農地等の実態を把握することができた。また、遊休農地所有者の今後の利用意向等を確認することにより、農地利用の最適化を推進することができた。
課	業務	調査の結果、再生利用が困難な農地と判断したものについて、非農地判断が進んでいない。
題	組織、予算等	特になし。
ţ	女善目標	再生利用が困難な農地については、順次非農地判断を行い、所有者の承諾を得た上で地目変更登記の申出 を法務局に行う。

評価

H 1 IIII		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1,70, 22,111,10								
事務事業名	934 農業者年金事業							
予算科目	01-060	0101	-13 農業者	千金に要す	「る経費		担当部課	農業委員会事務局農業行政課
市長公約							係名	農政企画係
							新規·継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)
							事業体制	職員のみ
個別計画							事業期間	毎年度
	独立行	政法	人農業者年	金基金法				
根拠法令等						SDGs		

事業の概要

対象	農業者
目的	農業者の老後生活の安定及び福祉の向上を図ると共に、農業担い手確保に資するため。
概要 (取組内容)	独立行政法人農業者年金基金との業務委託契約に基づき、年金受給者に関する届出等の事務を行うとともに、農業者年金の加入対象者に対して加入推進を行う。

コストの推移

		45 1E45						
項目				令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	予算額			284	242	242	297	0
事	N. J. Seeken alarma		(千円)	102	242	242	0	0
業費		一般財源	(千円)	0	2	2	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	102	240	240	0	0
	人作	‡費計	(千円)	2,720	1, 380	2,724	0	0
人		正職員従事割合	(人)	0.40	0. 20	0.40	0.00	0.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	5. 00	0.00	0.00	0.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

1 H 1	11/1/x × 2 1 E/1/2								
	指標名	農業者年金の新規	加入者数		((名)	活動結果指標		
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度		
1	目標値	7. 0	7. 0	4. 0	4.0	0. (0.0		
1	実 績	6. 0	0.0	6. 0	2. 0	0. (0.0		
	指標の 概要								

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		市内農協へ、農業者年金制度の広報依頼を行った。
成果		農業者年金受給者等の資格取得や現況届等の各種届出を受理し、書類点検後、関係機関に送付した。また 、年金受給者に対する個別相談を行ない、適正給付となるよう指導した。さらに、年金加入推進対象者全 員に対して、年金制度に関する案内資料を送付し、加入推進を行った。
課	業務	農業者年金のさらなる周知活動が必要である。
題	組織、予算等	特になし。
改善目標		農協と連携した農業者への広報活動について検討する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1 次 - 二 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							
事務事業名	935 納税猶与事務						
予算科目	01-060101-12 農業委員会事務局に要する経費	担当部課 農業委員会事務局農業行政課					
市長公約		係名 農政企画係					
		新規・継続 継続					
戦略プラン		事業分類 自治事務 (義務)					
		事業体制 職員のみ					
個別計画		事業期間 毎年度					
	租税特別措置法	ana ana					
根拠法令等		SDGs					

事業の概要

対象	農業者
目的	相続・贈与に伴う農地の細分化防止と農業後継者の確保を図るため。
概要 (取組内容)	農地の相続税・贈与税納税猶予制度の適用を受けるための証明書の発行等を行う。また、制度の適正実施のため、適用者の農業経営状況等を把握し、必要に応じて特例農地の適正管理指導等を行う。

コストの推移

		-> 1E D						
項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
	予算	章額	(千円)	0	0	0	0	0
事	決算	算額	(千円)	0	0	0	0	0
業費	-	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	1, 360	697	1, 362	0	0
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.10	0. 20	0.00	0.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	5. 00	0.00	0.00	0.00
月月	II/	会計年度任用職員有無	(-)	有	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				(\	
	1相保治	R01年度	R02年度	R03年度	 R04年度		 R06年度
0	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.(
2	実績	0.0	0.0	0. 0	0. 0	0. 0	0. (
	指標の 概要	37.0	****		****	37.5	
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. (
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. (
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Э	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
事	業の成果	と課題					
	年度の課への対応	特になし。					
	成果	相続等による農地	也の細分化を防止し	、農業後継者の農	業経営継続に寄与	することができた。	

前題	年度の課への対応	特になし。
	成果	相続等による農地の細分化を防止し、農業後継者の農業経営継続に寄与することができた。
課	業務	特になし。
題	組織、予算等	特になし。
改善目標		特になし。

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続

理由	

事業の基本情報

1 /K								
事務事業名	936 農家後継者結婚支援事業							
予算科目	01-060	01-060101-14 農業担い手対策に要する経費					担当部課	農業委員会事務局農業行政課
市長公約					係名	農地調整係		
							新規・継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務 (任意)
							事業体制	一部委託
個別計画	特になり						事業期間	毎年度
	特になり						an a	
根拠法令等							SDGs	

事業の概要

<u> </u>	
対象	市民
目的	農業という職業の特性により、男女の出会いが少ない農業後継者の結婚を支援するため。
概要 (取組内容)	市内在住の農業後継者や農業に関心のある男女の出会いの場を提供する。

コストの推移

		45 1E/15						
項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
予算額		(千円)	22	373	373	428	0	
事	事 決算額		(千円)	6	6	300	0	0
業費	-	一般財源	(千円)	6	6	300	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	680	684	1, 362	0	0
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0.20	0.00	0.00
件費		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

1 H I	ル ヘ ヘ 1 III に	,					
	指標名	カップル成立数			((組)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	2. 0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
	指標の 概要	男女交流会開催に	おけるカップルの	成立数。参加者数	が定まっていない	ため、目標値は設定	定しない。

	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		コロナ渦でも実施できる婚活イベントについて、一般社団法人いばらき出会いサポートセンター等の関係 機関と協議を重ねた結果、オンラインでのカップリングパーティーを開催することができた。
	成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインでのカップリングパーティーを実施し、1組のカップルが誕生した。
課	業務	これまで、農業担い手対策として農業後継者の結婚支援事業を実施してきたが、近年参加者が少ない状況にある。
題	組織、予算等	
改善目標		農業担い手対策事業として、結婚支援以外の事業について検討する。

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。 (未達成)
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

方向性	縮小
理由	ニーズの減少が見込まれるため